

## Special Super ages U.F.O

第 15 回ジャズイン南城のために結成されたスペシャルユニット。

こはもとヨウダ正 (sax)  
86 年大森明に師事。'90 年に渡仏、'92 年に渡英、'99 年渡米。'93 年帰沖後は、屋良文雄、香村英史をはじめ沖縄内外のミュージシャンと共演。「沖縄ジャズギルドオーケストラ」「エレメント オブ ザ モーメント」「コハモトリオ」などを編成し国内外のフェスティバルに参加。県内外ライブハウスで活動中。

真境名陽一 (bass)  
沖縄県那覇市生まれ。19-20 歳、琉球民謡、ロックなどに親しむ。ジャズ理論、演奏法などを Sax 奏者、アレンジャーの故、友寄隆生氏に師事。ヤマハポピュラーミュージック講師などを経て、現在県内外の様々なジャンルのミュージシャンと共演しながら、ジャズ系のライブハウス、イベントなどで活動中。

津嘉山正明 (piano)  
沖縄市生まれうるま市在住  
1980 年頃からホテルのラウンジやジャズライブハウス等で演奏活動を始める。2000 年頃から、8 人編成のラテンジャズバンド「SPICE(スパイス)」のリーダー・編曲・ピアニストとして活動。演奏活動と並行して新人の発掘、育成、及び編曲・歌手サポートにも力をいれている。ピアノ教室はうるま市安慶名。

津嘉山善栄 (drums)  
沖縄生まれ  
ドラム歴 50 年。19 歳でプロドラマーとしてデビュー。1960 年後半から 71 年頃まで、米兵相手のロックバンドで キャンプのクラブ等で活動する。1972 年の沖縄本土復帰とともに、ダンス (ジャズ) バンドに移籍。1991 年以降はドラムスクールの講師として後進の指導に当たる傍ら、県内のライブハウス等でライブ活動を行っている。



南城市文化センターシュガーホールに隣接する  
野外ステージつきしろ広場でのジャズコンサート。  
国内外で活躍するミュージシャン達が  
世代を超え、ジャンルを超えて、  
自由な発想のもとシュガーホールに集結します。  
「型にはまらないのがジャズ」  
今回もあらゆるスタイルでジャズを遊びます。

# ジャズ in Sanjo 15<sup>th</sup>

## 与世山澄子 & フレンズ

与世山澄子 (vocal)  
1940 年、八重山諸島の小浜島に生まれる。16 歳でデビューし、1957 年、ボブ・ホープとレス・ブラウン楽団と共演。1972 年の本土復帰まで、米軍基地のクラブでフルオーケストラをバックに活躍する。  
現在も沖縄はもとより、全国でのライブ公演を中心に精力的に活躍中。

佐山こうた (piano)  
東京都出身、ボストンのパークリー音楽院卒。2007 年にバンド「SolidNexus」のメンバーとして CD デビューし、2010 年には自身名義のアルバム「流出」を発表する。由紀さおり、サーカス、May J.、前野健太など、シンガーの伴奏者やバンドリーダーとして高い信頼と評価を得ている。

西川勲 (bass)  
尚美高等音楽学園中退後帰沖。米軍キャンプでプロのベーシストとして活動を始める。その後、新宿ピットインで向井滋春や渡辺加津美らとそのセッションを経て、現在は県内各地のライブハウス、ホテルなどを中心にライブ活動をおこなっている。

セバステアンのカプティン (drums)  
1969 年、オランダ生まれ。幼少からチェロを学び、14 歳の時にドラムスを始める。1996 年、グローニンゲン音大を卒業後、New York に渡り多くの打楽器奏者からレッスンを受ける。これまでトゥーツ・シールマンス、マイク・デル・フェロー、ジェシ・ヴァン・ルーラー、ブラッド・メルドー (Pf)、アーネスト・ラングリン等と共演、現在も国内外にて数多くのツアーや録音を行っている。



## element of the moment

2007 年 10 月、沖縄で結成。  
5 人からなるジャズをベースにしたインストゥルメンタル ユニット (SAX: こはもと正、Dr: 中村亮、Tb: 和田充弘、Pf: 佐山こうた、Ba: 高尾英樹) これまでに UEDA JOINT 台湾国際ジャズフェスティバル日本代表、沖縄国際音楽祭、ARABAKI ROCK FESTIVAL などに出演。全曲オリジナルで、沖縄ならではのあたたかな音と楽曲にふくまれる緻密な編曲、即興性の共存が魅力。

## 知念嘉哉 x 西川勲 ゲスト Sam'

西川勲 (bass)  
左ページ参照。

知念嘉哉 (guitar)  
1967 年沖縄県那覇市生まれ。11 才より独学でギターを始める。琉球大学短期学部卒業後、渡米。ニューヨークのロングアイランド大学ブルックリン校にてジャズを学ぶ。2004 年帰沖。現在沖縄県内のライブハウス、コンサート等で演奏活動を行う。

sam'  
ニューヨーク留学中に、タップダンスに魅了されて踊り始める。American Tap Dance Orchestra のカンパニーメンバー等に師事し、Buster Brown、Jimmy Slyde 等と共演。ナショナル・タップ・デイをはじめ、数多くのショーで活躍。帰国後はピアニストの故市川修、山本剛などと共演した他、沖縄を拠点に日本各地でジャズクラブやカフェを中心にパフォーマンスやワークショップを行っている。



## KGK

川崎巽也 [guitar, effect] | 上地 gacha 一也 [double-bass, effect] | 城間和広 [drums, toy]

KgK はジャズをベースにエレクトロニカやポストロックの手法を取り入れた新しい感覚のジャズバンドです。2005 年にファースト CD を発売。浦添の groove を中心にライブをおこなっている。また真夏の夜のジャズイベントと題した DJ イベント JAMMETRADE featuring DDJ(Disques Du Japonais) ロトスや (remembrance left behind the last word vol.1)K-mind などのハードコアイベントにもゲストで参加する。2006 年にはハモンドオルガンの酒井潮とも共演。ジャズクラブ以外にも活動の幅を広げている。

